

# React.js

2016年6月16日  
9:48

ReactとはFacebook製のJSライブラリ  
WebアプリケーションのView部分を実装する。

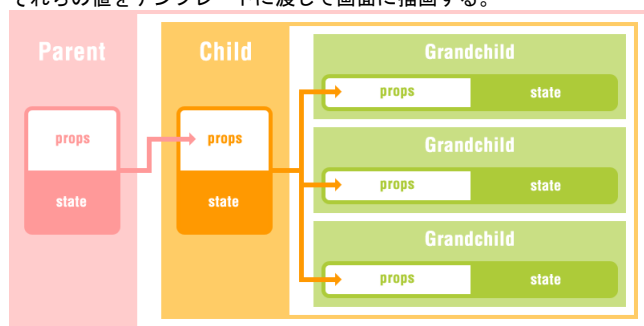
## データバインディング

DOM(Document Object Model(htmlのタグなど))を直接操作しなくても、DOMとデータ(モデル)が紐付されている。

jQueryでは、.detach()→.clone()→.text()→.appendTo()の動作をパラメータを弄るだけで変更ができる。

## コンポーネント指向

Reactでは、UIをコンポーネントの組み合わせで構築する。  
親コンポーネントのpropと自身の状態のstateを持つ。  
それらの値をテンプレートに渡して画面に描画する。



貼り付け元 <<http://creator.dwango.co.jp/3413.html>>

## JSX

コンポーネントのJSファイルのrenderメソッドにJSXという記法で記述する。  
JSの予約語(ex:class)はclassNameに置き変わったりする。

コンポーネントには、独自タグのように挿入できる。  
親側から属性でpropやstateを渡して、子はpropとして受け取る。

【親コンポーネント】  
<(子コンポーネント名) name="名前" age="年齢"/>  
↓  
【子コンポーネント】  
<h2>{this.props.name}</h2>      •関数名がコンポーネント名になる  
<p>{this.props.age}</p>      •関数名の**頭文字を大文字**にする  
      •return値にJSX(DOM)を書く  
      •関数の引数でpropsを受け取る  
  
<Comment>ああああ</Comment>  
↓  
<div>{this.props.children}</div>    //これで「あああ」と表示できる。

## createClassメソッド

getInitialState	コンポーネントの初期化時に1回のみ返した値はthis.stateの初期値
componentDidMount	初回の描画(render)の後に実行 DOMが構築済み後に実行 子コンポーネント処理の前に実行 setInterval等はここで

他 <https://facebook.github.io/react/docs/component-specs.html>

「HTMLタグ」部分はJSでシンタックスエラーになるため、実行前に変換を行う。

実行直前に自動変換	JSXTransformer.js
事前に静的変換	jsxコマンド

```
var MyComponent = React.createClass({
  render : function() {
    return (
      <div className="user">
        <h1>{this.props.username}</h1>
        <p>{this.props.description}</p>
      </div>
    );
  }
});
```

```
var ChildComponent = React.createClass({
  render : function() {
    return (
      <div className="child">
        <h2>{this.props.name}</h2>
        <p>{this.props.age}</p>
      </div>
    );
  }
});
```

```
var ParentComponent = React.createClass({
  render : function() {
    return (
      <div className="parent">
        <ChildComponent name="Taro" age="10" />
        <ChildComponent name="Jiro" age="7" />
      </div>
    );
  }
});
```